

(出雲野村労働組合)
 (埼玉労働組合)
 (東京労働組合)
 (神奈川労働組合)
 (セメント労働組合)
 (岩手労働組合)
 (東京電氣従業員組合)
 (神奈川農村労働組合)

松本益平
 増田萬吉
 久保田敏三
 菅谷清
 小野塚清吉
 高山香一
 大屋幸男
 村井源次郎
 横溝 環
 木村萬一郎

竹内弘宣
 武田吉次
 小田政市
 辻岡友次
 加藤 三左衛門
 島田龜五郎

大島五吉
 宿見長義
 小林直三

稻垣徳次郎
 野生善吉

建設委員会幹事

藤原 保平
 藤原 伊之助
 重廣 虎雄
 吉田 耕三

吉村 俊一
 伊達 久四郎
 内田 藤七
 富田 繁藏

池 善次
 熊本 虎藏
 生野 嘉三郎
 山田 丑五郎

小原 源一
 白石 盛一
 田中 時太郎
 本 杉 演吉

井 堀 繁雄
 赤松 常子
 青柳 惣吉
 茂 澤 清

櫻井竹三郎
 野口榮治
 茂 澤 清

建設委員会常任幹事

仲 濱 藤治
 福岡(金)次郎

徳 永 正 報
 近 藤 武 男

小 岩 井 相 助
 齋 藤 徳 一

三 木 治 朗
 原 虎 一

上 井 直 作
 大 越 半 忠

小 泉 七 造

建設委員会々計

福岡金次郎

建設委員会計監査

吉田、淺吉
 茂澤 清
 岩西和三郎
 森田泰次郎
 堀川庄次郎
 安部磯雄
 白石盛一
 吉野作造
 内田藤七
 小谷野 勝五郎

建設委員長

松岡 駒吉

(4) 建設委員会及其決定

建設委員会は、第一回昭和三年八月十八日、第二回九月十三日、第三回昭和四年四月一日に開催し左の諸事項を決定した。

第一回

- (1) 會館名稱を「日本労働會館」とする事
- (2) 建設委員会役員任命
- (3) 建設委員会の準備費用は、關東労働同盟會經常費より支出する事
- (4) 組合員寄附金の最低額は次の如し

男子 四圓……婦人 三圓——二十四ヶ月の月賦たる事を得

第二回

- (1) 集金を正確になし直ちに本部に納入し、領收に對してはカードに委員の捺印をする事
- (2) 領收證をその都度提出する事
- (3) 各關係工場に於いて、社長、重役、工場長等の寄附を受くるも差支へなし
- (4) 組合員用カード出来、夫れ夫れ交付す

第三回

- (1) 資金募集の爲めの、安部、鈴木兩氏の胸像を作製するの件は、常任委員会の研究をまつ事
- (2) 各聯合會及組合本部は、組合支部の會合には必ず會館建設に關する書類を送り、或は出席して説明すること
- (3) ポスターを作製する事(常任委員会一任)